

2年連続！待機児童 ゼロ 達成！！

ポイント

平成31年4月1日の保育所等待機児童数は、昨年度に続き0人です。

平成29年度まで整備した定員に加え、平成30年度に認定こども園や小規模保育事業等の新設により253人分の定員を新たに整備した結果、利用申込児童数が増加しているにもかかわらず、2年連続で待機児童ゼロを達成しました。

『子育てしやすいまち、静岡市』を市内外に対し更に定着させるため、今後も待機児童ゼロの維持に努めていきます。

●平成30年度の施設整備の実績

平成30年度は、「静岡市子ども・子育て支援プラン（27～31年度）」に基づき、認定こども園や小規模保育事業等の新設、既存保育施設の定員増等により253人分の保育定員を新たに整備しました。

①施設整備による定員の拡大253人

【内訳】	既存保育施設の定員増	1園	10人
	私立幼稚園の認定こども園移行	1園	9人
	認定こども園・保育所の新設	1園	90人
	小規模保育事業等の新設	8園	144人

②既存保育施設の定員変更 ▲27人

保育定員の拡大（① - ②） 226人

●平成31年4月の利用申込等の状況

▶利用申込児童数と利用児童数

就学前児童数が前年度より減少（▲864人）したにもかかわらず、平成31年4月の利用申込児童数及び利用児童数は、いずれも大幅に増加しました（利用申込児童数+494人、利用児童数+439人）。これは、施設整備による保育定員の拡大への期待等を背景に、女性の就労が促進され、潜在的な保育需要が更に掘り起こされたことが主な要因と考えられます。

▶保育所等の利用ができなかった児童数

厚生労働省が定める待機児童の定義には該当しないものの、保育所等の申込みを行ったにもかかわらず、利用ができなかった児童がいます。利用ができなかった児童数は、前年度比で55人増の153人。主な理由は他園に空きがあるものの特定の保育所等を希望し、入所保留となったというものです。

●今後の取組

4月1日の待機児童は解消しましたが、依然として待機児童には含まれないものの保育所等の利用ができなかった児童がおり、年度の後半にかけて利用申込児童数も増加することから、平成31年度も引き続き施設整備を進めます。

▶平成31年度の施設整備計画

保育定員の拡大 105人増

【内訳】	既存保育施設の定員増	3園	60人
	私立幼稚園の認定こども園移行	1園	45人

別紙資料 有

【問合せ】

子ども未来課 企画係
電話 054-354-2609